弟子屈町社会福祉協議会だより
令和６年７月１日発行　No.268

摩周のふくし

発行／社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会
弟子屈町中央２丁目10番25号　社会老人福祉センター内
TEL 015-482-1054 ／ FAX 015-482-1236

釧老連総会並びに表彰式

５月28日㈫釧路市にて「令和６年度釧路地区老人クラブ連合会功労者表彰式並びに総会」が開催されました。

功労者表彰式につきましては、長きに渡り単位老人クラブの功績が称えられ、弟子屈町より２名の会員が表彰されました。日頃のご功績に敬意を表しますとともに、功労者表彰の授賞おめでとうございます。

総会につきましては、令和５年度事業報告並びに収支決算報告、令和６年度事業計画、収支予算の提案がなされ、全て承認されました。

なお、本年度、釧路地区老人クラブ連合会では当町において２つの事業を開催予定です。

授賞者は次のとおり。泉喜楽会　金子ひで子・摩周悠楽会　山内　信男（敬称略）

INDEX

釧老連総会・表彰式 …… 表紙
事業報告 …… Ｐ２～４
決算報告 …… Ｐ５
ボランティアセンターだより …… Ｐ６
収集ボランティア報告 …… Ｐ７
寄付物品の紹介等 …… Ｐ８

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

令和５年度 事業報告及び決算報告

事業報告（総括説明）

誰もが住み慣れた地域で、安心して安全に暮らし続けるため、移送サービスや給食サービス等の各種在宅福祉事業や権利擁護事業、介護保険事業など町民の皆様、行政や関係団体の皆様のご支援、ご協力のもと確実に実施してまいりました。

近年各地において、大規模災害や異常気象によって日常生活を脅かす状況下、加えて長引くコロナ禍も少しずつ平常に戻りつつある中、社協の使命である「共に生きる豊かな地域社会づくり」を推し進めるため「支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくり」を基本目標とした第６期地域福祉実践計画を策定し、令和７年度までの４か年計画の折り返し点となりました。

重点推進事項及び活動の概要

１．みんなが支え合う地域づくり

⑴ ボランティアセンター活動 町民に広くボランティア活動についての関心と理解を深めていただくために、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの登録や斡旋、講座などの各種事業を行いました。	○登録者数（年度末時点）：118名 ○活動回数及び延べ活動者数 みちくさ等福祉関係：297回　延べ972名 講座／研修会　　：21回　延べ96名 ○収集活動（ボランティア連絡協議会）：随時 ○その他活動：リサイクル作業
⑵ ボランティア関連の事業 町内の小・中学校、高等学校を対象に、ボランティア活動の自主性、連携性などの精神を培うため、協力校を指定し福祉に関する活動の支援に努めました。	○児童生徒のボランティア活動指定校：３校 ⇒和琴小学校、弟子屈中学校、弟子屈高等学校
⑶ 子育て支援の推進 弟子屈町が実施する子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）を受託するとともに、子どもの預かり手確保のための取組を推進しました。	○利用登録者数（年度末時点）：35名 ○利用件数：218件 ○利用時間：465時間 ○預かり手登録者数（年度末時点）：15名 ○子育て預かり手援助活動奨励金交付事業実施
⑷ 住民交流の推進 待合室「みちくさ」の施設管理を行い、ふれあいサロン事業への支援やひとり暮らし高齢者への布絵ハガキの送付支援を行いました。	
⑸ 生活基盤の確保	
（ア）生活福祉資金の相談対応 道社協が実施する新型コロナウイルス感染症における生活福祉資金（緊急小口／総合支援）貸付制度の相談や借入申請等を受け付けるとともに、貸付後の自立に向けた継続支援を行いました。	○相談件数：24件 (新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金の償還相談を含む) ○貸付決定数：0件
（イ）生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施 道社協や自立相談支援機関との連携により生活困窮者へ食材や生活必需品等の現物給付による支援を実施しました。	○現物給付件数：計１件（食料品、灯油等）

2．みんなが安心して生活できる地域づくり

⑴ 在宅福祉サービスの実施	
（ア）入浴サービス事業 家庭において入浴の困難な寝たきり老人等に対して、特養摩周の特殊浴槽や弟子屈町デイサービスセンターを利用し入浴サービスを実施しました。	○入浴利用登録者数（年度末時点）：１名 ○実施回数：10回 ○稼働日数：10回 ○介助員延べ数：8人 ○送迎員延べ数：8人
（イ）移送サービス事業 おおむね65歳以上の疾病や高齢化により身体機能が低下している者で、家族等の送迎援助が得られない事情を抱えているとともに、公共交通機関等を利用し通院、入退院などが困難な者に対し、移送サービスを行いました。	○利用登録者数（年度末時点）：101名 ○延べ利用者数：821名 ○稼働数　町内：203回 町外：172回（釧路） ○稼働時間：2,175時間 ○使用車両：4台
（ウ）訪問サービス事業 安否確認や励ましが必要と思われる一人暮らしの70歳以上の町民を対象に、ヤクルト販売員が乳酸菌飲料を持参して訪問し、安否確認を行いました。	○訪問登録者数（年度末時点）：22名 ○訪問回数：1,574回
（エ）老人世帯等除雪援助事業 自宅の生活路（避難路）を自力で除雪することが困難な、おおむね70歳以上の老人世帯等に対し除雪の援助を行いました。	○除雪登録世帯数（年度末時点）：66世帯 ○除雪実施日数：10日 ○延除雪実施回数：621回 ○延べ除雪従事者数：31人 ○延べ除雪作業時間：223時間
（オ）給食サービス事業 おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者夫婦世帯等で食事を作ることが困難な者や栄養改善が必要な者に定期的に食事を届け、食事の確保と安否の確認を行いました。	○給食利用登録者数（年度末時点）：58名 ○提供食数：計10,731食 昼食：3,123食 夕食：7,608食
⑵ 介護保険事業の実施	
（ア）訪問介護事業 訪問介護員（ホームヘルパー等）が要介護者の家庭を訪問し入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の家事援助、生活等に関する相談・助言等、日常生活上のお世話を行いました。	○利用者数（年度末時点） 訪問介護：24名 障害者居宅介護：6名 ○訪問回数 訪問介護：1,455回 障害者居宅介護：145回
（イ）居宅介護支援事業 居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービス（指定居宅サービス等）を適切に利用できるように、ケアプランなどの作成・運用を通じて要介護者とサービス提供事業者や行政との連絡・調整を行いました。	○利用契約者数（年度末時点） 介護予防：４名　　介護：65名 ○ケアプラン作成数 予防給付：31件　　介護給付：907件
（ウ）デイサービス事業 入浴、食事、レクリエーション等の提供により、在宅生活が維持できるよう支援するとともに、利用者の社会的孤独感の解消や心身機能の維持並びに利用者家族の身体的、精神的負担の軽減に努めました。	○延べ利用者数 介護：3,116名　予防：1,541名 総合事業：0名
⑶ 相談体制の充実	
（ア）心配ごと相談事業 町民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進に努めました。	

⑷ 地域福祉権利擁護事業の実施	
（ア）日常生活自立支援事業の実施 道社協事業を受託し、認知症等により日常生活の判断能力に不安があり、生活費の管理などが一部困難な方へのお手伝いを行いました。	○日常生活自立支援者数（年度末時点）：7名
（イ）法人後見（成年後見）事業の実施 本会が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、後見支援員の協力を得ながら判断能力が不十分な町民の財産管理や身上保護・支援を行いました。	○法人後見数（年度末時点） 後見：3名　保佐：3名　補助：0名

3．地域福祉を支え、頼りになる社協づくり

⑴ 地域福祉実践計画の適正運用	
第５期地域福祉実践計画の評価を基に令和４年度から令和７年度の４か年を計画期間とした第６期地域福祉実践計画を策定しました。	
⑵ 社協事業の住民理解の推進 年５回発行の社協だより「摩周のふくし」の充実や本会ホームページの適正管理を図り社協事業について、理解と協力が得られる広報活動に努めました。	○「摩周のふくし」の発行：５回 ⇒１・３・５・７・10月 ○ホームページの管理 http://teshikaga-shakyo.jp
⑶ 社協基盤の強化	
（ア）安定的な法人運営の推進 弟子屈町からデイサービスセンターの指定管理や社会老人福祉センターの管理業務、介護予防事業、ファミリー・サポート・センター事業等を受託するとともに、町補助金、助成金等の有効活用を図り安定的な法人運営に努めました。	○社会老人福祉センター貸館利用状況 貸館件数：597件　利用者数：10,292名 ○福祉センター福祉の湯利用状況 延べ利用者数：17,499名 ○介護予防事業実施状況 介護予防サークル：4団体 （ふまねっとサポーター一九・三／バルーンが摩周／脳トレ摩周/菜の花会） ボランティアサポーター登録：86名 参加者：延べ3,774名 サポーター派遣：延べ1,356名
（イ）赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進 募金額が減少傾向にある中、幅広い地域福祉活動の支援に募金が活かされていることを広報誌やＰＲ活動により周知してまいりました。	
（ウ）頼りになる社協づくりの推進 弟子屈町遺族会、弟子屈町老人クラブ連合会、弟子屈町共同募金委員会、弟子屈町ボランティア連絡協議会などの事務局を担い、円滑な事業運営に努めました。	
（エ）高齢者就労センターの運営強化 高齢者の豊かな経験と能力を活かし働くことを通して社会参加し、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに、高齢者就労センターの安定的な運営に努めました。	○就労センター登録者数：22名 ○弟子屈町受託事業：8件 ⇒泉の湯／修武館／公園清掃／パークゴルフ場清掃草刈り等 ○個人･法人･団体等業務：620件 ⇒除草／雑役／土木／草刈り／除雪　等

令和５年度 決算報告の概要

令和５年度は事業活動収入192,954,908円から事業活動支出188,137,497円を差し引いて、事業活動資金収支差額が4,817,411円となりました。施設整備等による収支では、固定資産取得支出が661,540円、その他の活動では退職給付引当資産707,370円の取り崩しを行い、当期資金収支差額は4,863,241円となっています。前期（令和４年度）末の支払資金残高と合わせた当期末支払資金残高は77,451,666円です。

以下は法人全体の資金収支計算書となります。

法人単位資金収支計算書　（自）令和５年４月１日　（至）令和６年３月31日　　（単位：円）

		勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差引 (A)−(B)
事業活動による収支	収入	会費収入	1,134,000	1,016,000	118,000
		寄附金収入	329,000	3,745,856	△3,416,856
		経常経費補助金収入	52,460,000	50,647,646	1,812,354
		受託金収入	41,834,000	42,516,542	△682,542
		事業収入	6,242,000	4,728,952	1,513,048
		介護保険事業収入	92,285,000	88,642,920	3,642,080
		障害福祉サービス等事業収入	2,564,000	1,415,100	1,148,900
		受取利息配当金収入	6,000	1,403	4,597
		その他の収入	34,000	240,489	△206,489
		事業活動収入計 (1)	196,888,000	192,954,908	3,933,092
	支出	人件費支出	111,394,000	114,645,485	△3,251,485
		事業費支出	61,069,000	56,882,693	4,186,307
		事務費支出	17,488,000	14,891,902	2,596,098
		共同募金配分金事業費支出	583,000	603,017	△20,017
		助成金支出	1,354,000	1,114,400	239,600
		事業活動支出計 (2)	191,888,000	188,137,497	3,750,503
	事業活動資金収支差額(3)=(1)−(2)		5,000,000	4,817,411	182,589
施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計 (4)			
	支出	固定資産取得支出		661,540	△661,540
		施設整備等支出計 (5)		661,540	△661,540
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)−(5)			△661,540	661,540
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入		707,370	△707,370
		その他の活動収入計 (7)		707,370	△707,370
	支出	積立資産支出			
		その他の活動支出計 (8)		0	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)−(8)			707,370	△707,370
予備費支出 (10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)−(10)			5,000,000	4,863,241	136,759

前期末支払資金残高(12)		72,588,425	△72,588,425
当期末支払資金残高 (11) ＋ (12)	5,000,000	77,451,666	△72,451,666

事業活動収入の内訳は、社協事業77,188,143円／介護保険事業90,058,339円／高齢者就労センター事業25,708,426円で、事業活動支出の内訳は、社協事業73,100,218円／介護保険事業91,302,736円／高齢者就労センター事業19,576,844円でした。

ボランティアセンターだより

こども食堂 ～キッチン・みちくさ～

学ぶ・もてなす・みんなのごはん

５月18日㈯に春の色を取り入れた三色丼を子ども食堂キッチンみちくさで作りました。

玉子そぼろ、ほうれん草、鶏ひき肉をご飯の上にのせてみました。

子ども食堂は、子どもから大人までどなたでも利用できます。

毎月第３土曜日弟子屈町老人福祉センターで行っております。（変更の時あり）お弁当にしてお持ち帰りもできます。なお、食材の仕込みの必要があるので予約を頂いております。

料　金

大人一食 **350円**
子ども **100円**
中・高生 **200円**

お問い合わせ先　待合室「みちくさ」TEL482-2858

みちくさ・フリーマーケット

出店者・物品 募集

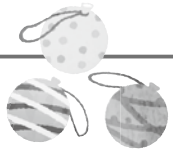
今年も待合室「みちくさ」でフリーマーケットを行う予定です。詳細はまだ決まっていません。

ご家庭でねむっている不用品があれば「みちくさ」にご連絡ください。

出店希望者も募集します。

場　所

待合室みちくさ内　中央1丁目6番28号
☎482-2858



収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分
ボランティアセンター預かり分

令和６年４月７日～令和６年６月６日まで

◆エコキャップ◆

JA摩周湖女性部　様
大畑　勇一　様
今野　幸　　様
お宿欣喜湯別邸忍冬　様
TESHIKAGA HOSTEL MISATO　様
片岡　サチコ　様
セイコーマートやまな　様
ビスマルク　様
東洋実業　様
ニコニコクラブ　様
弟子屈町振興公社　様
伊藤　民子様
きずなのなかま達　様
てつなぎ　様
小西　文子　様
㈱畑中産業　様
石川　彩葉　様
石川　朝陽　様
摩周厚生病院　様
特別養護老人ホーム摩周　様
矢沢　一弘　様
花田　勉　様
野村　ミツ子　様
川湯の森病院　様
松岡　政子　様
中沢牧場　様
佐藤　和子　様
古川　典恵　様
森谷　律子　様
萩原　未来　様
古川　典恵　様
大友　れい子　様
慈光寺　様

◆リングプル◆

ビスマルク　様
ニコニコクラブ　様
伊藤　民子　様
きずなのなかま達　様
両国食堂　様
㈱畑中産業　様
石川　彩葉　様
石川　朝陽　様
佐々木　百合子　様
特別養護老人ホーム摩周　様
野村　ミツ子　様
川湯の森病院　様
松岡　政子　様
中沢牧場　様
舘　麗子　様
佐藤　和子　様

◆古切手◆

辻谷建設　　様
べんり屋すずき　様
長谷川　由郎　様
佐藤　和子　様
森谷　律子　様

◆ビーズ◆

鹿子島　潔　様

◆ベルマーク◆

石川　彩葉　様
石川　朝陽　様

お知らせ

七夕音楽の夕べ

毎年北海道の七夕祭りに合わせて８月にみちくさ七夕音楽の夕べを開催しております。今年も開催する予定です。※８月２日㈮予定。詳細は後日決定します。

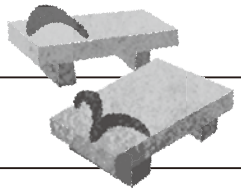
地域食堂（カレーライス）

８月の地域食堂（カレーライス）はお盆のためお休みです。

あたたかい善意をありがとうございます

令和６年４月６日から６月10日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄　附　金



◆大竹　宗吉郎 様	20,000円（社会福祉のために、使ってください）
◆林　　重雄 様	50,000円（亡妻がお世話になったお礼として）
◆貝塚　美雪 様	30,000円（社会福祉のために、使ってください）

寄　贈　品

◆弟子屈チャレンジ株式会社 様	シーツ多数（必要としている方に使っていただきたい）
◆泉自治会女性部 様	（必要としている方に使っていただきたい）

高齢者就労センター

会員募集中!!

「あなたの」豊かな経験と能力を活かして、一緒に働いてくれる高齢者就労センターの会員を募集しております。

作業内容は、草刈りや公園清掃、冬の除雪作業など様々あります。60歳以上の町民の方であれば、会員登録することが出来ます。

詳細につきましては、下記までご連絡ください。

お問い合わせ：高齢者就労センター　担当：札木まで☎482-5160（平日８時45分～17時30分）

ご意見ご感想をお寄せください
社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211 弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236

スマートフォンでもご覧いただけます。
QRコードを読みこんでください

ホームページ▶teshikaga-shakyo.jp

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様に支えられ、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。

社協の運営は、皆様の温かい善意に支えられています。